

ようこそ 議会へ



↑議会ホームページ
はコチラ



副議長就任あいさつ

このたび、令和5年第4回議会定例会におきまして、議員各位の推挙により、第50代の副議長の職に就くことになりました。その職責の重さに身の引きしまる思いです。

そして、羽咋市が「キラキラ」と輝き、羽咋市民のみなさまが「イキイキ」と活躍できる「まちづくり・ひとづくり」に汗を流します。

さらに、議員各位そして議長の指導を仰ぎながら、羽咋市議会が行政のチェック機能として「シッカリ」果たせるように、一生懸命取り組みます。

いままで以上に、市民のみなさまのご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



酒井 一人 副議長

各委員会の組織替え

9月27日、各委員会の組織替えが行われ、次のとおり決定した。

議会運営委員会

委員長 新田義昭
副委員長 櫻井英一
委員 松田義人 岡本佐市 浜名 等 寺井哲也

予算常任委員会

委員長 寺井哲也
副委員長 本吉典子
委員 丸田一幹 松田義人 備後克則 岡本佐市 川口雅登 酒井一人
松永幸則 浜名 等 櫻井英一 新田義昭 山本泰夫 浅野俊二

総務民生常任委員会

委員長 川口雅登
副委員長 丸田一幹
委員 本吉典子 備後克則 酒井一人 松永幸則 山本泰夫

産業文教常任委員会

委員長 櫻井英一
副委員長 松田義人
委員 岡本佐市 浜名 等 寺井哲也 新田義昭 浅野俊二

令和5年第4回羽咋市議会定例会 発言順序と質疑・質問項目一覧

開議日：令和5年9月5日(火)

順序	発言議員	質問項目	質問形式
1	岡本 佐市	(1) 人口減少による深刻化する「空き家問題」について	一括質問
2	本吉 典子	(1) 野良猫による明確化した地域の実情と課題について (2) 支援の対象者につなぐ出産・子育て環境について (3) 男女共同参画社会推進について	一問一答
3	川口 雅登	(1) コウノトリの飛来と人工巣塔について (2) トキ放鳥の課題について (3) 旧余喜小学校の利活用について (4) 羽咋道路について	一括質問
4	浜名 等	(1) 羽咋駅周辺整備について (2) ふるさと納税について (3) SSTRの聖地化について (4) 動物対策について	一括質問
5	備後 克則	(1) 線状降水帯による大雨と災害被害対策について (2) 人口減少とがんばる羽咋創生総合戦略について (3) 羽咋市にぎわい交流拠点「Lakuna はくい」について (4) 原油・物価高・コロナ禍の影響と社会的支援の強化について	一問一答
6	浅野 俊二	(1) 羽咋市としての中小零細企業対策について (2) 滝谷川(柴垣地内)の護岸工事について (3) 企業誘致について (4) 子どもの安全を守れ (5) 老人センターについて (6) 千里浜海岸問題について (7) 北陸新幹線敦賀延伸に伴う羽咋市の影響について	一括質問
7	酒井 一人	(1) 高齢化と介護の問題について (2) 持続可能な農業について	一括質問
8	松田 義人	(1) ひきこもりの実態把握について (2) 教職員の勤務実態について (3) 公共施設包括管理導入について (4) 危機管理全般に関する考え方について (5) 特定地域づくり事業協同組合制度の活用について	一問一答

開議日：令和5年9月6日(水)

順序	発言議員	質問項目	質問形式
9	櫻井 英一	(1) 強盗未遂事件を受けて緊急事案への対応の改善について (2) 企業誘致と雇用の創出について (3) 千里浜ヒルズ宿泊施設誘致について	一問一答
10	松永 幸則	(1) 前例の無い取り組みに挑戦する意義と効果について (2) 実社会に役立つと思われる学びの機会を子どもたちに提供することについて (3) ふるさと納税を戦略的・中長期的に増加させる試みについて	一問一答



岡本 佐市 議員

急増する空き家対策



急増する空き家

空き家等に関する補助制度等の現状と今後

【質問】 空き家情報バンク利用促進事業奨励金の実績と促進に向け、増額する考えはないのか聞く。

【答弁】 空き家情報バンク利用促進事業奨励金の実績については、令和3年度1件、令和4年度1件となっている。

この報償金は、不動産事業者が空き家情報バンクに登録した物件を対象としているが、定住支援活動交付金と同様に制度の周知、啓発を強化するとともに、登録の簡素化についても検討していく。

解体後も固定資産税減額は

【質問】 空き家が放置される要因として、取り壊すと税優遇の特例から外れ、固定資産税が跳ね上がることが指摘されている。このことから、加賀市や滑川市は解体して更地になっても減免措置を継続できる制度を設けている。本市も導入し、空き家対策を前に進めるべきと思うが、考えを聞く。

【答弁】 固定資産税については、宅用地に対し、200平方メートルまでは小規模住宅用地として課税標準額を価格の6分の1の額に、200平方メートルを超えるものについては一般住宅用地として3分の1の額とする特例措置がある。また、都市計画税においても同様に3分の1と3分の2にする特例措置が講じられている。



本吉 典子 議員

脱形骸化と成果を生む 運営体制を



女性と生活者の視点からの地域づくり学習会

男女共同参画社会推進を

【質問】 令和2年1月に行われた、800人無作為抽出の市民意識調査や、第5次羽咋市男女が共に輝くまちづくりプランの男女の地位の平等感について男性の優遇が強く現れたのは「政治」とある。そこでプランの脱形骸化と、成果を生む運用体制構築がポイントになるが、HPで市民の意見を求める募集期間が14日間と短い。努めて市民参加型の姿勢は必要ではないか。また、この事業はしているのか。

【答弁】 市民の意見が施策に反映されるよう十分な期間を確保し、事業を進めていきたいと思っている。しかしながら現在、事業はしていない。

支援の対象者につなぐ出産・子育て環境を

【質問】 乳児家庭全戸訪問事業に子育て経験者等を活用して情報提供、傾聴・相談を強化したり、子育て短期支援事業にファミリーホームの活用をしたりしてはどうか。また、短期間に必要なベビー用品の貸出や、転入者と市内在住の方に、子育て支援場所に1度実際に足を踏み入れる試みをしてはどうか。また、各種、子育て支援の申請書の簡素化と同時に申請用紙の記入時期の配慮を求める。

【答弁】 子育て中の孤立化を防ぐため、訪問者を継続的に確保していく。ファミリーホームの活用は、契約を予定している。以前はベビー用品の貸出を行っていたがニーズがないのでやめている。申請書の簡素化や記入時期の配慮については、簡素化や統合を図るよう精査していく。



川口 雅登 議員

コウノトリの人工巣塔と 羽咋道路の整備を



邑知潟干拓地に飛来したコウノトリ

コウノトリの人工巣塔を

【質問】 コウノトリは、国の特別天然記念物で幸せを呼ぶ鳥と呼ばれる。コウノトリ3羽が南潟町の干拓地に8月3日飛来した。コウノトリに定住してもらうには、繁殖しやすい環境づくりが必要である。定住し営巣するための人工巣塔を。

【答弁】 令和8年度以降の放鳥を控えているトキの生息環境整備に取り組んでいる。コウノトリもトキと同じ特別天然記念物である。トキと同じ餌を必要とするコウノトリが、邑知潟周辺の水田において目撃され、トキの生息環境整備に一定の効果があった。

コウノトリの人工巣塔については、邑知潟周辺での設置に向けて多面的機能支払事業の活用を検討する。

国道159号羽咋道路の進捗状況は

【質問】 国道159号は、道が狭く、土石流危険地域になっている。国道159号羽咋道路の早期整備を。

【答弁】 国道159号羽咋道路の進捗状況は、用地面積ベースの進捗率はおよそ93%、事業費ベースの進捗率はおよそ40%である。国道159号羽咋道路は、安全性の向上や災害時の円滑な移動確保など、防災面においても極めて重要な道路であり、整備により交通混雑の緩和及び交通事故の削減、歩道の設置などにより、歩行者、自転車の安全向上が期待できる。今年度も10月10日から11日にかけて、国や関連国会議員に対して、早期全線開通を要望する予定である。



浜名 等 議員

羽咋駅周辺整備 工事進捗状況の説明を



「Lakuna はくい」進む周辺整備

都市計画道路川原町線の進捗は

【質問】 都市計画道路川原町線道路築造工事の完成は、令和5年10月31日までとなっている。9月16日と17日には、羽咋神社の秋祭りが行われ、16日の夜には長者川で川渡し神事が執り行われる。今後の工事予定を聞く。また、祭礼時の安全対策についても聞く。

【答弁】 川原町線の工事では、排水構造物や歩道境界ブロックの計画を進めており、別途、消雪設備や舗装などの工事を進め、年度内の供用開始を目指している。また、川渡し神事については、氏子会や地元町会と協議し、八幡神社前の工事区画を一時解放、進入禁止のバリケードや看板等を設置し、対応する。

文化協会等、各種団体との協議が必要

【質問】 (仮称)羽咋駅周辺賑わい交流拠点新築工事(建築)で、造り付け家具設置の増額補正が計上されている。施工内容についての具体的な説明をお願いする。また、文化協会等の作品を展示するための照明、フック、移動レール等の整備はこの中に含まれているのか。

【答弁】 「Lakuna はくい」の造り付け家具は、1階の図書カフェ、書棚、カウンターテーブル、2階の屋内公園の下足入れ、3階のシェアキッチンの作業台や棚等となっている。文化活動による作品の展示は、本施設の決まったスペースではなく、作品の種類や大きさ、施設利用の状況を考慮し、様々なスペースを活用する展示を想定しており、必要な整備を進めていく。



備後 克則 議員

人口減少が加速 物価高、住民支援も急務



にぎわい拠点として建設中の、ラクナはくい

“ラクナはくい”は、更なる賑わい対策必要

【質問】 ①当初年間利用想定は3.5万人だった。その後の質問で6.5万人に。コスモイル羽咋の11.6万人やかほく市の屋内公園施設9.6万人に比べると少ない。にぎわい交流拠点の役割や費用対効果からまだ控え目な数字では。②10年間の指定管理契約（債務負担行為8億円）は長い。条件変更があった場合の協議、見直しは。③常設市民ギャラリー要望対応は。④屋内公園に子育て支援機能追加の考えは。

【答弁】 ①年間利用人数は、人口や地理的条件から設定。施設の効果は利用人数に反映してくる。②当初の指定管理料が不適當になった時は市と管理者で協議する。特殊な施設であり市のチェックも今までと違った観点が必要。③常設の市民ギャラリーはないが、使用料も含め指定管理業者と話

をしていく。④子育て支援センター機能は考えていない。

物価高と困窮世帯、教育無償化、市の考えは

【質問】 ①物価高に賃金が追いつかない。子育て世代の恒常的な経済支援策として給食・保育料の完全無償化を年度内にも実施すべき。②市民の4分の1が住民税非課税世帯。金大の調査では65歳以上で世帯年収115.5万円未満を貧困者とし10.9%が該当。物価高の影響が心配される層であり対策は。

【答弁】 ①給食費の無償化は段階的に進めている。子育て世代の経済的支援を今後さらに進めていきたい。②金大の調査は貯蓄を含まない分析。年金受給者だけでなく必要と考えるものから実施する。



浅野 俊二 議員

税金のムダ使い許すな



家屋・田畑が一面洪水に(柴垣町地内)

市長は災害現場の声を聞け

【質問】 滝谷川、国道249号下流柴垣地内で災害が起きた。上流は護岸工事がされているが、なぜ、下流はしないのか。上流にはクリンクルがあり、新ごみ焼却施設建設問題で談合不正入札疑惑で2回も不調となり異例の3回目の入札がされようとしている。過去最大の120億円の工事予定額が7～8億円以上増加し、さらに運送費用月1,900万円、年2.2億円ずつ増加、大変大きな税金のムダ使いだ。羽咋市の工事負担率が一番高い。以上の状況で災害のため護岸工事がされなくなれば、反発し当然新ごみ施設入札がさらに遅れる可能性がある。市長は私の質問で要望は聞いていないと答弁続けている。

議会は議論の場であるが話しをさげ逃げの姿勢だ。市長の責任とリーダーシップが問われている

のに極めて残念だ。

【答弁】 滝谷川の護岸工事について、今年度の町会長連合会の要望の際、滝谷川の河川改修について国道249号下流部の護岸工事の要望はなかった。また、地元町会長にも問い合わせをしたが、下流部の護岸工事の要望は特にないという返事だった。

【再質問】 町会から聞いていないということだが、もし地元から要望があればどうするのか。下流域の意見も聞くべきだ。

【答弁】 町会においても滝谷川の護岸、道路の工事、側溝の要望があると思うが、町会の優先順位があると思う。町会として要望があれば当然町会と相談し対応する。



酒井 一人 議員

すべての市民が輝く 環境づくりを

若者世代の農業従事者の支援を充実せよ

【質問】 魅力あるまちづくりの一つとして、羽咋市において農業に従事する若者世代の活躍するための施策が重要であると考えます。その施策のポイントについてどのように考えているのか。

【答弁】 若手農業者との話し合いの中で、圃場整備の老朽化や事業継承、新規就農者への定着支援などについて意見があり、その対策が必要であると認識している。羽咋市において、新規就農者や若手農業者が農業を継続しやすい環境づくりをポイントとして、規模拡大や販売先等の農業経営に対する支援策を検討したい。引き続き、若手農業者と語る会を開催し、農業従事者の意見を取り入れ、農業施策に反映させたい。

【お詫び】 前回の7月号で「ハマヒルガオ」を「ハマナス」として掲載しました。お詫び申し上げます。



松田 義人 議員

皆が「輝く羽咋」 享受できる市政運営を

教職員も「休み方改革」を

【質問】 教職員においても、働き方改革や健康管理の観点から長時間勤務の一層の縮減を図る必要がある。①教職員が取得した年次有給休暇（年休）取得日数は平均で何日あったか、役職ごとに答弁を。②病気休暇を取得した教職員は何人いたか。③同時に複数人の教職員が年休を申し出た場合、どのような対応をされているのか。（令和4年度実績で）

【答弁】 ①年休取得の平均日数は、学校長5.3日、教頭4.3日、一般教諭8.7日、学校事務職10.7日。②精神疾患により病気休暇を取得した教職員は1人。③同時に年休や出張も含めて学校を離れざるを得ない場合については、常に連絡が取れる体制を取っている。



「みんな笑顔で介護保険」羽咋市のガイド本

家族で介護する世帯支援の環境づくりを

【質問】 家族で介護する世帯支援で、ショートステイサービスがある。気軽に介護サービスを利用できる環境づくりをどのように考えているのか。

【答弁】 短期間施設に宿泊するサービスであるショートステイやその他の介護保険サービスの提供で、家族の介護負担を軽減することが必要と考えている。介護保険サービスの必要な人がタイムリーに手続きを行えるよう、医療機関や介護サービス事業所などと連携しながら介護保険制度や各種サービスの分かりやすい周知を図りたい。また、各種サービスに係る適切な介護サービス量を推計し、今年度策定予定の第9期介護保険事業計画に反映させたい。



邑知中での市総合防災訓練

災害は忘れなくてもやってくる

【質問】 危機管理に対する対策を問う。①大規模災害発生時の災害ボランティアセンターと災害廃棄物仮置場の設置場所とその理由は。②熱中症警戒アラートが発令される中でのイベントや大会、部活動に対し、どのような配慮を講じているか。

【答弁】 ①災害ボランティアセンターは、駐車場や施設の利用目的などから羽咋すこやかセンター及び羽咋弓道場を指定。災害廃棄物仮置場は、搬入経路や仮置場としての広さが必要なため、邑知の郷公園と滝港海岸公園、羽咋運動公園駐車場、旧し尿処理場を指定。②熱中症への注意喚起をはじめ、空調のある屋内休憩室の準備や小まめな水分補給などの対策を行い、SNS等を活用した発信を行った。



櫻井 英一 議員

市民の安全を第一に 緊急事案への対応改善を



防災行政無線

防災行政無線を有効活用するための覚書締結

【質問】 5月24日に旭町で発生した強盗未遂事件を受けて、市民により早く一斉に犯罪発生情報の伝達ができるよう、市と警察署で対象となる事案、情報提供の流れ等の詳細を取り決める「防災行政無線を活用した犯罪発生情報の提供に関する覚書」を締結すべきだ。

【答弁】 緊急事案が発生した場合、警察から必要な情報を提供することを共有しており、市職員が防災行政無線を活用し広報を行う。文書で覚書があっても警察署員や市防犯担当者も数年で替わる。常に警察署と行政が連絡を密にしていけることが必要であると思う。防災行政無線使用にあたっては、警察との覚書までは必要ないと私（岸市長）は思っている。

千里浜ヒルズ宿泊施設誘致

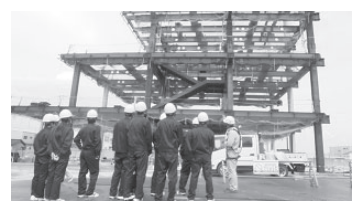
【質問】 宿泊施設誘致は、「合同会社ニューツーリズム・トリップベース3号」を優先交渉権者に選定した。宿泊料金など、このホテルの概要や特徴を聞く。また、市内宿泊施設関係者からは、本当に住み分けができるのかと不安の声を耳にする。共存は可能か。

【答弁】 施設の概要は、客室数が80室程度で建屋はRC3階建て。特徴としては、施設での飲食の提供を行わず、周辺の飲食店を活用してもらう宿泊特化型の施設となる予定である。宿泊料金など詳細については未定だが、既存の宿泊施設とは差別化されるものと見込んでいる。優先交渉権者からの情報や何か決まったことがあれば、また関係者に対して説明会を開きたい。



松永 幸則 議員

市の中長期的な未来を 見据えた取り組みを



建設中のLakunaはくいを見学する生徒

子どもたちに実社会に役立つ学びの機会を

【質問】 子どもたちに実社会の場面に、また働く大人と関わることができる場面において、子どもたちが将来就きたいと考えている職業についての学びを深めたり、地元で働きたいという意欲を促したり、見識や自信を深めることにつながる。今後も行政主導で積極的に意図的に機会を捉え、または作り上げ、そういった学びの機会を提供していくことは極めて有意義であると考えているが。

【答弁】 学んだことだけで終わらせるのではなく、それを基に自分でいろいろと考え、インターネットを調べて学習を行い、自分の考えをしっかりとまとめて発表したりする活動が重要である。体験だけではなく、その一歩も二歩も先へ行く教育を行っていかねばいけないと考えている。

ふるさと納税を戦略的・中長期的に増加を

【質問】 ふるさと納税における一連の業務は羽咋まちづくり株式会社がやっているが、今後はアドバイザーやコンサルタントなどのプロフェッショナルの力を借りたり、優秀な人材やマンパワーを投入するなど、ふるさと納税を戦略的・中長期的に増加させるために注力することは費用対効果が高いのではないか。

【答弁】 ふるさと納税は多いときは5億円あり、市の財政に大変貢献をしている。業務は羽咋まちづくり株式会社に委託をしているが、商品開発やサイトの登録など、同社がしっかりと対応できるように、また市としても声を上げる株主となるようにしていく。

予算常任委員会報告

◎櫻井 英一 ○松田 義人 本吉 典子 丸田 一幹
 備後 克則 岡本 佐市 川口 雅登 酒井 一人
 松永 幸則 浜名 等 寺井 哲也 新田 義昭
 山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第48号「令和5年度一般会計補正予算(第5号)」の議案1件、報告1件。

9月7日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案1件、報告1件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決、承認した。審査の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

【質問】市県民税賦課事業で市県民税の特別徴収税額通知の電子化の対象事業所数と、その事業所は今回のことで設備投資の負担はあるのか。

【答弁】対象事業所の登録はおよそ1,800事業所であり、今回の通知の電子化は、それを希望した事業所に対し送付するものであることから、全事業所にシステム改修などの費用負担が必要なわけではない。

【質問】羽咋市にぎわい交流拠点の指定管理料の増額は、開業準備ということだが、その内容は。

【答弁】オープニングセレモニーの開催、パートやアルバイトの人材確保、運営に伴うマニュアルの作成などの準備である。

【質問】横断歩道のカラー舗装化での補正額300万円で、何か所くらいカラー舗装化できるのか。

【答弁】カラー舗装化にあたっては、1か所おおよそ10万円と考えており、300万円で30か所となるが、必要な箇所は十数か所と考えている。また、金沢大学との共同研究での危険箇所も考慮しながら、必要な箇所のカラー舗装化に努める。

その他として、耐震住宅リフォーム支援事業について、こども生活支援商品券給付事業の財源について、ふるさと納税の歳入増に向けた中長期的な展望についてなどの質問・答弁がされた。

総務民生常任委員会報告

◎酒井 一人 ○備後 克則 本吉 典子 松田 義人
 浜名 等 山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第49号「工事請負契約の締結について」の一部変更についてなど、議案2件。

9月8日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案2件については、さしたる質疑もなく、全会一致をもって、原案のとおり、可決した。

なお、当委員会に送付された、陳情2件については、聞き置くこととした。

その他として、健全化判断比率の実質公債費比率について、地域公共交通について、公共施設等総合管理計画についてなどの質問・答弁がされた。



産業文教常任委員会報告

◎川口 雅登 ○岡本 佐市 丸田 一幹 松永 幸則
寺井 哲也 櫻井 英一 新田 義昭

当委員会に付託された案件は、議案第51号「羽咋市にぎわい交流拠点の指定管理者の指定について」など、議案3件。

9月11日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案3件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決した。

審査の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

【質問】 羽咋市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について、今までは企業債の償還のための減債積立金がなくても事業はできていたのか。

【答弁】 過去には、南部配水場の更新事業の際に積み立てを行っている。今までは収益等の剰余金で企業債の償還はできた。今回は昨年度と今年度に工事を行った東部送水場と配水池に対する企業債の償還金が増えてくることから積み立てを行うものである。

【質問】 羽咋市にぎわい交流拠点の指定管理者の指定について、早い段階で施設にドトールが入ると聞いていたが株式会社オカモトからの提案であったのか。

【答弁】 令和3年度の基本協定の参加申し込み時に、指定管理予定である株式会社オカモトから更なる賑わい創出のためドトールを施設に入りたいと提案があった。

その他として、妙成寺の国宝化について、国道159号羽咋道路、国道415号県境区間の要望活動について、国民文化祭のPRについて、ふるさと納税について、横断歩道での事故についてなどの質問・答弁がされた。

決算特別委員会報告

◎川口 雅登 ○備後 克則 本吉 典子 丸田 一幹
松田 義人 浜名 等

9月12日、第1回決算特別委員会を開催し、委員長に川口雅登議員、副委員長に備後克則議員を選出した。令和4年度の一般会計、特別会計、水道・下水道事業会計の決算概要を聴取した後、10月

4日、10月25日に委員会を開催し、歳入歳出について審査することを決定した。



令和5年 第4回定例会

9月議会 議決一覧

◇令和5年度羽咋市一般会計補正予算など、市長提出議案6件、報告1件、追加提出された人事案件1件を原案のとおり可決、承認、同意。認定7件を継続審査とした。
本定例会においては、議決に意見の分かれた議案等はなかった。

■全会一致で議決された議案

議 案 番 号	議 案 名	議決結果
市長提出議案第48号	令和5年度羽咋市一般会計補正予算（第5号）	可 決
市長提出議案第49号	「工事請負契約の締結について」の一部変更について	可 決
市長提出議案第50号	「工事請負契約の締結について」の一部変更について	可 決
市長提出議案第51号	羽咋市にぎわい交流拠点の指定管理者の指定について	可 決
市長提出議案第52号	市道路線の認定について	可 決
市長提出議案第53号	令和4年度羽咋市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可 決
市長提出報告第25号	令和5年度羽咋市一般会計補正予算（第4号）の専決処分の報告について	承 認
市長提出議案第54号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
市長提出認定第1号	令和4年度羽咋市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第2号	令和4年度羽咋市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第3号	令和4年度羽咋市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第4号	令和4年度羽咋市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第5号	令和4年度羽咋市千里浜財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第6号	令和4年度羽咋市水道事業会計決算の認定について	継続審査
市長提出認定第7号	令和4年度羽咋市下水道事業会計決算の認定について	継続審査

議会活動報告

6月24日(土)	・ふるさと関東羽咋会総会 (議長出席)	東京都
6月28日(水)	・令和5年度のと里山空港利用促進同盟会総会 (議長出席)	輪島市
7月4日(火)	・令和5年度能登総合開発促進協議会理事会、総会 (議長出席)	金沢市
7月10日(月)	・第109回能登五市議会議長会定期総会 (正副議長出席)	輪島市
7月11日(火)	・議会全員協議会 (1) 第2期千里浜ヒルズ分譲地について (2) 千里浜ヒルズ宿泊施設誘致について (3) 旧余喜小学校及び周辺施設活用について (4) 羽咋市アンバサダーの委嘱について	
7月12日(水)	・令和5年度河北・なぎさ千里浜海岸保全期成同盟会総会 (議長出席)	羽咋市
	・令和5年度千里浜海岸保全・利活用推進協議会総会 (議長出席)	羽咋市
7月19日(水)	・令和5年度国道159号羽咋道路整備促進期成同盟会総会 (議長出席)	羽咋市
	・令和5年度県道若部千里浜インター線整備促進期成同盟会総会 (議長出席)	羽咋市
7月27日(木)	・全国伝統工芸品振興市議会協議会定期総会 (議長出席)	東京都
7月29日(土)	・北陸新幹線建設促進石川県民会議令和5年度総会 (議長出席)	金沢市
8月1日(火)	・国道415号整備促進期成同盟会総会 (議長出席)	高岡市
8月8日(火)	・のと里山空港の機能強化に係る要望 (議長出席)	東京都
8月10日(木)	・議会全員協議会 (1) 令和5年度羽咋市一般会計補正予算 (第4号) の専決について (2) 令和5年7月12日の豪雨による被害状況について (3) 羽咋駅周辺整備について (4) 令和4年度指定管理施設のモニタリング評価結果について	
8月17日(木)	・第147回石川県市議会議長会定期総会 (正副議長出席)	輪島市
8月21日(月)	・国道415号県境区間の整備促進に係る要望 (議長出席)	富山市

市民の声を募集



- ユーチューブでも視聴できます
本会議、常任委員会が開催時のみ、議会生中継をご覧になれます。
- アクセス方法
QRコードを読み込んでください。

- ・議会中継・録画配信は市議会の公式記録ではありません。また一定期間経過後自動で削除されますので、公式記録である羽咋市議会会議録をご覧ください。
 - ・アクセスが集中した場合、アクセスしづらい場合がございます。
 - ・携帯電話等で視聴する場合、パケット通信定額制に加入していない場合は、通信事業者から高額な料金の請求が来ることがありますので、ご注意ください。
- 【感想などは下記まで：議会事務局】
電話：0767-22-7160 ファクス：0767-22-7210
Eメール：gikai@city.hakui.lg.jp

編集後記

暑い夏がすぎ涼しさを感じる秋祭りを迎えるところでしたが、暑かったですね。
議会では、5月の強盗未遂事件、7月の線状降水帯発生、千里浜町の信号機がある横断歩道での事故、消費者物価指数の伸び率、Lakuna はくいの指定管理料などの対応が話合われています。さまざまな課題がありますが、議会の中で関連な意見を交わしていきます。
市議会だより編集委員会では、QRコードを使用し議会の動画配信・スマホ等でも手軽に皆さんの手元に市議会に関する情報が届く取り組みをしています。
これまで以上に、市議会の情報発信に努めていきます。

(本吉 典子)

市議会だより編集委員会

委員長	川口 雅登
副委員長	本吉 典子
委員	松田 義人
	備後 克則
	酒井 一人